

平成30（2018）年度大阪市立大学大学院理学研究科
後期博士課程（一般・外国人留学生・社会人特別選抜）学生募集要項
（平成30年10月入学）

趣 旨

本研究科は、4月入学に加え社会人の勤務環境やその多様化及び外国の大学の入学・卒業の時期等を考慮して10月入学制度を導入しており、下記の要領で学生を募集します。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

〈求める学生像〉

自然科学における広範で高度な学力を有し、自ら新たな問題を発掘し、それを解決する意欲をもち、さまざまな分野で国際的リーダーとして活躍することを目指す人を求めます。

※ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、専攻ごとのアドミッション・ポリシーについては、以下をご参照ください。

<http://www.osaka-cu.ac.jp/ja/academics/graduate/science#policy>



修 業 年 限

後期博士課程の標準修業年限は3年です。

職業を有する又はやむを得ない事情により、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に課程を修了することを認める長期履修学生制度があります。詳しくは学生サポートセンター理学研究科教務担当にお問い合わせください。

1 募 集 人 員

専 攻	入学定員	募集人員
数 物 系	14名	若干名
物質分子系	13名	若干名
生物地球系	14名	若干名

注1 選抜試験の成績により合格者を出さない場合があります。

2 入学定員は4月入学と10月入学を合わせた数です。

2 出 願 資 格

【一般選抜】

次のいずれかに該当する者。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び平成30年9月までに取得見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成30年9月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成30年9月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成30年9月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び平成30年9月までに授与される見込みの者

- (6) 外国の学校、出願資格(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると本研究科で認められた者
- (7) 平成元年文部省告示第118号をもって文部科学大臣の指定した者
- (8) 当該研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、平成30年9月30日現在において24歳以上のもの

【外国人留学生特別選抜】

日本国籍を有しない者で、次の各号のいずれかに該当するもの。

- (1) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成30年9月までに授与される見込みの者
- (2) 外国人留学生として日本の大学院において修士の学位又は専門職学位を授与された者及び平成30年9月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成30年9月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成30年9月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び平成30年9月までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校、出願資格(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると当該研究科で認めた者
- (7) 平成元年文部省告示第118号をもって文部科学大臣の指定した者
- (8) 当該研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、平成30年9月30日現在で24歳以上のもの

【社会人特別選抜】

前記【一般選抜】の出願資格(1)～(8)のいずれかに該当する者で、平成30年9月30日現在において2年以上の勤務経験又は社会経験を有するもの。

注意事項

- (1)～(6)の修士とは、理学及び各専攻名に類する修士を指します。
- (7)の文部科学大臣の指定した者とは、「大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上の研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められたもの」をいいます。
- 出願資格(6)～(8)により出願しようとする者は、出願資格の認定が必要です。事前に学生サポートセンター理学研究科教務担当に申し出の上、出願資格審査申請に必要な書類及び362円分の切手を貼った定型封筒(速達・返信用封筒)を、学生サポートセンター理学研究科教務担当まで送付してください。
出願資格審査書類の提出期限は平成30年5月10日(木)【消印有効】です。
また、出願資格審査の結果は、別途通知します。

3 事前相談

出願しようとする者は、出願資格及び希望する研究指導教員についての確認が必要です。出願前(平成30年6月1日(金)まで)に、研究指導教員に必ず相談してください。研究指導教員の連絡先は学生サポートセンター理学研究科教務担当(裏表紙参照)にお問い合わせください。

4 出願書類等

※本学所定の用紙（願書以外）については本学Webサイトからダウンロードできます（A4白紙に片面でプリントアウトしてください）。
 [本学Webサイト <http://www.osaka-cu.ac.jp/ja/admissions/graduate>]

【一般選抜・社会人特別選抜】

1	入学願書 (写真2枚)	① 本学所定の用紙を用い、黒のボールペン（消せるボールペン等は不可）を使用し、本人が記入してください。 ② ※印の欄は記入しないでください。 ③ 入学・進学 of いずれかに○をつけてください。 ④ 受験票と写真票には、縦4cm×横3cmの 同じ写真 （上半身、無帽で出願日より3か月以内に撮影したもの）をそれぞれ貼ってください。 ⑤ 「志望分野」欄と「受験外国語」欄には、6選抜方法（P4～8）の願書記入上の注意をよく読んで、指定された欄のみ記入してください。 ⑥ 履歴欄には、大学卒業以降の学歴・職歴を全て記入してください。 ⑦ 出願後の記載の変更は認めません。
2	前期博士課程 (修士課程)修了 (見込)証明書	出身大学長等が作成したもの。(注) (但し、本学理学研究科の前期博士課程修了(見込)の者、及び出願資格(6)～(8)に該当する者は提出する必要がありません。)
3	前期博士課程 (修士課程) 成績証明書	出身大学長等が作成したもの。(注) (但し、本学理学研究科の前期博士課程修了(見込)の者、及び出願資格(6)～(8)に該当する者は提出する必要がありません。)
4	学部成績証明書	本学の前期博士課程修了者もしくは修了見込みの者は提出する必要がありません。(注)
5	出願資格認定書	出願資格(6)～(8)によって出願する者のみ提出。
6	研究内容等 の要旨	【一般選抜・留学生特別選抜】 修士学位請求論文の要旨：A4版2,000字程度で、前期博士課程（修士課程）の研究題目を記したものを1部。 【社会人特別選抜等】 研究概要等：A4版2,000字程度で、これまでの研究の概要と今後の研究に対する抱負について記したものを1部。
7	受験票等送付用 封筒	本学所定の封筒に 362円 分の切手を貼り、受験票等送付先の郵便番号、住所及び氏名を記入したもの。
8	入学検定料	30,000円 郵便局の窓口で、本学所定の郵便振替払込票にて納付してください。 〈9ページ 10注意事項 (3) に該当する者以外には、既納の入学検定料は返還しません。〉 本学各研究科前期博士課程修了見込みの進学希望者は、入学検定料を納付する必要がありません。

(注) 旧姓(名)の証明書を使用する場合は、姓(名)が変わった理由を別紙に記載してください(様式任意)。

【外国人留学生特別選抜】

【一般選抜・社会人特別選抜】の出願書類（1～8）以外に次の出願書類が必要です。

9	履 歴 書	<p>本学所定の用紙を用い、黒のボールペン（消せるボールペン等は不可）を使用し、本人が記入してください。</p> <p>① 学歴は、学校教育期間全てを記入してください。</p> <p>② 学校名及び入学・卒業年月日は、全て記入してください。</p> <p>③ 研究歴、職歴があれば記入してください。</p>
10	推 薦 書	<p>最終出身（在籍）大学長等が作成の上、厳封したもの。本研究科前期博士課程修了（見込）の者は提出する必要がありません。（※）</p>
11	在留資格・期間を証明する書類	<p>日本国内に居住する者 「在留カード」の両面コピー又は市区町村が発行する「住民票の写し（原本）」（国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの）を提出してください。</p> <p>外国居住者または短期滞在者 「パスポートのコピー」写真・国籍・氏名が掲載されているページと上陸許可（短期滞在者のみ）が掲載されているページを提出してください。</p>

※ 和文、英文以外の推薦書については、公的機関（出身大学、日本語学校、大使館）等の証明のある翻訳文もあわせて提出してください。個人の署名や印では認められません（翻訳文を必要とする場合、厳封は不要です）。

5 出 願 方 法

出願しようとする者は、入学検定料を納付し、出願書類を取りそろえ、本学所定の出願封筒（出願書類が入りきらない場合は、本学所定の出願封筒の表を切り取ったものを貼った封筒でもかまいません）を使用し、下記の送付先に必ず**書留速達郵便（EMSを含む）**により送付してください。ただし、本学に在籍している者（研究生・研修生を含む）については、下記出願期間中の10:00～17:00（12:00～12:45を除く）の時間に限り、学生サポートセンター理学研究科教務担当に直接提出することができます（本学所定の出願封筒を使用し出願書類を提出すること）。

出 願 期 間	送 付 先
<p>平成30年6月1日（金）～6月7日（木）</p> <p>【7日17時必着】</p> <p>※ただし、6月6日（水）以前の発信局（日本国内）消印のある「書留速達郵便」に限り、期限後に到着した場合でも受理します。また、在学生以外の方については、最終日の15時から17時のみ入試室の窓口でも受け付けます。</p>	<p>〒558-8585</p> <p>大阪市住吉区杉本3丁目3番138号</p> <p>大阪市立大学大学運営本部入試室</p>

※ 出願の受付が完了した者には「受験票」及び「受験上の注意」を発送します。

6月20日（水）頃に発送の予定ですので、一週間経過しても到着しない場合は、学生サポートセンター理学研究科教務担当に連絡してください。

6 選 抜 方 法

入学者選抜は、選抜試験の成績及び出願書類の内容を総合して行います。選抜試験会場は、本学杉本キャンパス理学研究科（理学部）学舎（JR阪和線杉本町〔大阪市立大学前〕駅下車）です。

なお、詳細は、受験票を送付する際に通知します。受験の際には、必ず受験票を持参してください。

【一般選抜】

《数物系専攻》

6月30日（土）	
9：30～12：00	13：30～
筆答試験	口述試験（約15分）
英 語 （辞書等、使用不可）	本人の研究成果の発表及び関連する専門的事項 （研究業績に関する資料を準備しておいてください。） （PCプロジェクター使用可）

願書記入上の注意

- ① 「志望分野」欄に、次の専門分野から一分野を選んで講座番号と専門分野を記入してください（専門分野の研究内容については「大学院の概要」〔別冊子〕を参照してください）。

講座番号	講座名	専門分野
A1	数理構造論	代数系、表現論、多様体論、位相幾何学、
A2	数理解析学	実解析学・複素解析学、確率論、応用数学、代数解析学、偏微分方程式、微分幾何学
A3	基礎物理学 （理論）	素粒子論、原子核理論、宇宙物理、数理物理
A4	宇宙・高エネルギー物理学 （実験）	宇宙線物理学、高エネルギー物理学、宇宙・素粒子実験物理学、重力波実験物理学
A5	物性物理学	超低温物理学（実験）、光物性物理学（実験）、生体・構造物性物理学（実験）、素励起物理学（理論）、電子相関物理学（理論）、レーザー量子物理学（実験）

- ② 「受験外国語」欄には記入する必要がありません。

《物質分子系専攻》

6月30日（土）	
13：30～	
口 述 試 験 （約15分）	
本人の研究成果の発表及び関連する専門的事項（研究業績に関する資料を準備しておいてください。） （PCプロジェクター使用可）	

願書記入上の注意

- 「志望分野」欄、「受験外国語」欄には記入する必要がありません。

《生物地球系専攻》

6月30日（土）
13：30～
口述試験（約15分）
本人の研究成果の発表及び関連する専門的事項 （研究業績、研究計画等を説明するためのPCプロジェクター用電子ファイルを当日持参してください。）

願書記入上の注意

- ① 「志望分野」欄に、次の専門分野から一分野を選んで講座番号と専門分野を記入してください（専門分野の研究内容については、「大学院の概要」〔別冊子〕を参照してください）。

講座番号	講座名	専門分野
C1	生物分子機能学	代謝調節機能学、生体低分子機能学、生体高分子機能学
C2	生体機能生物学	動物機能生物学、植物機能生物学、細胞機能学
C3	自然誌機能生物学	動物機能生態学、植物機能生態学、情報生物学、植物進化適応学
C4	環境地球学	人類紀自然学、都市地盤構造学、地球情報学
C5	地球物質進化学	地球物質学、岩石学、地球史学

- ② 「受験外国語」欄には記入する必要がありません。

【外国人留学生特別選抜】

《数物系専攻》

6月30日（土）	
9：30～12：00	13：30～
筆答試験	口述試験
英語及び専門科目（英語が母語とみなされる場合は、他の試験を課すこともあります。）	専門科目、日本語修得の程度等について行います。 （1人あたり約20分） （PCプロジェクター使用可）

《物質分子系専攻》

6月30日（土）	
13：30～	
口述試験（約15分）	
本人の研究成果の発表及び関連する専門的事項（研究業績に関する資料を準備しておいてください。） <div style="text-align: right;">（PCプロジェクター使用可）</div>	

《生物地球系専攻》

6月30日（土）	
9：30～12：00	13：30～
筆答試験	口述試験
英語及び専門科目（英語が母語とみなされる場合は、他の試験を課すこともあります。）	専門科目、日本語修得の程度等について行います。 （1人あたり約20分） （PCプロジェクター使用可）

注 専攻により、口述試験の時間を変更して実施する場合があります。

願書記入上の注意 5・6ページの《一般選抜》で記載している各専攻の「願書記入上の注意」と同様です。

【社会人特別選抜】

《数物系専攻》

6月30日（土）	
13：30～	
口述試験	
本人の研究成果について発表を行わせるので、修士論文又はその写し等及びその他研究業績に関する資料を各自準備しておいてください。 <div style="text-align: right;">（PCプロジェクター使用可）</div>	

《物質分子系専攻》

6月30日（土）
13：30～
口述試験（約15分）
本人の研究成果について発表を行わせるので、修士論文又はその写し等及びその他研究業績に関する資料を各自準備しておいてください。 (PCプロジェクター使用可)

《生物地球系専攻》

6月30日（土）
13：30～
口述試験（約15分）
本人の研究成果について発表を行わせるので、修士論文又はその写し等及びその他研究業績に関する資料を各自準備しておいてください。 (研究業績、研究計画等を説明するためのPCプロジェクター用電子ファイルを当日持参してください。)

願書記入上の注意

5・6ページの<一般選抜>で記載している各専攻の「願書記入上の注意」と同様です。

7 受験上・修学上の配慮を希望する者の出願について

障がい等を有する等の理由により、本学の受験上・修学上の配慮を希望する者は、平成30年5月17日（木）までに、学生サポートセンター理学研究科教務担当に申し出て相談してください。

なお、平成30年5月18日（金）以降においても、可能な限り対応いたしますが、できる限り5月17日（木）までに申し出てください。

8 合格者発表等

(1) 合格者発表

日 時（掲示・Webサイト掲載期間）	場 所
平成30年7月11日（水）10：00～7月17日（火）17：00	学生サポートセンター メインホール

Webサイトでの合格者発表

大阪市立大学入試情報サイト（<http://daigakujc.jp/ocu-in-goukaku/>）に、合格者受験番号の一覧を掲載します。

いずれの発表方法についても電話等による合否の照会には一切応じません。

なお、「合格者受験番号一覧表」の送付を希望する者は、選抜試験当日にレターパックプラス（郵便番号・住所・氏名・受験番号を記入）を提出してください。

(2) 合格通知書

合格者発表日に、指定する場所において、「合格通知書」及び「入学手続等について」をお渡しします。その際には「受験票」の提示が必要です。代理人が受け取ることもできます。その場合も「受験票」が必要です。

(3) 入学手続

日 時 平成30年 9月12日（水）10：00～15：00（ただし、12:00～12:45を除く）
場 所 学生サポートセンター1階 理学研究科教務担当

9 学 費

現行の金額は次のとおりです。

入 学 料	納付 区分	「大阪市民及びその子」 注	222,000 円
		「その他の者」	382,000 円
授 業 料		年間	535,800 円

なお、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用されます。

注1 「大阪市民及びその子」とは、入学者本人もしくは入学者本人と同一戸籍にある父又は母が、入学日の1年以上前（平成29年10月1日以前）から引き続き大阪市内に住所を有する者をいい、「入学料納付区分認定」の手続を行う必要があります。

日本国籍を有しない者も同一の要件です。

2 「大阪市民及びその子」に該当する者は、本学所定の「入学料納付区分認定願」及び「住民票などの公的書類（入学手続日の属する月の1日以降に交付を受けたもの）」を提出して入学料納付区分認定を受ける必要があります。詳細は、合格者発表日にお渡しする「入学料・授業料」を必ず参照してください。なお、入学料納付区分認定を受ける者は、認定を受けてから入学料を納付してください。

※既納の納付金は、還付いたしません。

学費のうち授業料については減免等の制度があります。

詳細については、本学Webサイト【<http://www.osaka-cu.ac.jp/>（ホーム » 教育・学生生活 » 経済的支援制度）】をご覧ください。

また、外国人留学生以外の者は、入学料については徴収猶予の制度があります。入学手続書類交付日にお渡しする「入学料徴収猶予の取扱いについて」、「授業料減免・分納の取扱いについて」及び本学Webサイトを参照してください。なお、入学料徴収猶予制度を利用した者は入学辞退ができません。

また、入学料については、平成30年9月に本学研究科前期博士課程を修了して進学する者は不要です。

10 注 意 事 項

(1) 出願受理後の出願取り消しは一切認めません。

(2) 選抜試験の結果に関する照会には応じません。

(3) 既納の入学検定料は次の事由以外では返還しません。

- ・ 入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
- ・ 出願書類の不備等により受理されなかった場合
- ・ 重複して入学検定料を払い込んだ場合

※返還の方法等は、出願期間最終日より1か月以内に大学運営本部入試室までお問い合わせください。

(4) 入学願書に虚偽の記載をした場合、又は入学試験において不正行為をしたことが判明した場合は、入学決定後であっても、許可を取り消すことがあります。

- (5) 1・2ページの「2出願資格(6)から(8)」による出願者（全選抜）で、該当研究科の定めた資格要件を満たさなかった場合は、本試験に合格しても入学を許可しません。
- (6) 本学では、出願・受験の過程において収集された個人情報について、入学試験・入学案内・入学手続関係・選抜方法研究・統計資料作成・本学での学生生活関連業務に関して必要とされる範囲で利用します。前述の業務以外で利用する場合は、必ず本人に了解を得た上で利用します。業務に必要な範囲で集められた個人情報を、第三者に提供することはありません。
- (7) 外国人留学生の場合、入学手続に際して、わが国に居住している保証人が必要です。

過去の試験問題は、学生サポートセンター理学研究科教務担当で閲覧できます。詳細は、学生サポートセンター理学研究科教務担当にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

大阪市立大学学生サポートセンター理学研究科教務担当

TEL:06-6605-2504 月～金曜日（祝日及び休業日を除く）9:00～17:00（ただし、12:00～12:45を除く）

FAX:06-6605-3649



大学運営本部入試室

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

平成30年4月発行